



みえ県議会 だより

発行／三重県議会 編集／三重県議会広聴広報会議

「みえ県議会だより」に関するご意見・ご感想をお寄せください。

〒514-8570 津市広明町13 TEL 059 (224) 2877

FAX 059 (229) 1931 MAIL gikaik@pref.mie.lg.jp

URL <https://www.pref.mie.lg.jp/KENGIKAI/>

URL <https://www.gijiroku.jp/mie/> (スマホ版)

URL <https://www.facebook.com/miepref.gikai> (Facebook)

議会
ホームページ



スマホ版
議会だより



議会
Facebook



ひせつ
飛雪の滝(紀宝町)

～令和7年度当初予算などについて議論～ 令和7年三重県議会定例会 2月定例会議、3月会議

県民の命と尊厳を守るため「困難を抱える子どもへの支援」や「防災・暮らしの安全安心」などに重点を置いた令和7年度当初予算のほか、「三重県子ども条例」や「三重県水産業及び漁村の振興に関する基本計画」の変更などについて審議・可決しました。

本号の主な内容

- 1面 第9回全国自治体議会改革推進シンポジウムを開催、代表質問
- 2面～3面 一般質問、用語解説
- 4面 「出前講座」を実施しました、議員勉強会を開催、請願のオンライン提出が可能になりました、議場演奏会を開催、議員の辞職について、審議結果と主な開催実績

第9回全国自治体議会改革推進シンポジウムを開催



3月26日に、都ホテル四日市において「第9回全国自治体議会改革推進シンポジウム」を開催し、全国の67自治体の議会などから、254名の方にご参加いただきました。テーマを「議会改革の推進と女性や若者等多様な人材の活躍」とし、女性議員・若手議員・勤労議員などさまざまな立場から、多様な意見を反映する議会の実現に向けた取組事例や今後の展開などについて意見交換し、参加者との交流・連携を深めました。



大山礼子名誉教授(駒澤大学)の基調講演の後、大山名誉教授のコーディネートにより、奥野詠子議員(富山県議会)、吉田敬子議員(岩手県議会)、辻弘之議長(登別市議会)、辻裕登議員(四日市市議会)、稲垣昭義議長(三重県議会)によるパネルディスカッションを行いました。その後、三重県議会の取り組みとして、「議会活動計画」および「みえ高校生県議会」について報告を行いました。

※肩書は開催当時のものです

代表質問



知事のベトナム・タイ訪問の成果

服部 富男 議員 自由民主党／三重郡選出



問

知事は令和6年1月のタイ訪問に続き、令和7年1月にもベトナムとタイを訪問しています。ベトナム政府やハノイ工科大学と、外国人材確保や産業連携に係る覚書を締結したほか、県産品輸出促進のための市場調査等も行ったと聞いています。今回の訪問の成果を、知事に伺います。

答

今回の訪問では、16の団体・企業で構成する経済団とともに、人材確保・産業連携・県産品輸出・インバウンド誘客の4分野の促進のため活動し、ベトナム政府や大学と3本の覚書を締結するという成果がありました。また、タイでは、ビジネスマッチングや、現地百貨店での三重県フェアの開催、昨年覚書を締結したタイ旅行業協会との意見交換を行いました。両国ともポテンシャルが高い市場であるので、今後も交流を進めていきます。

その他の質問事項

- 災害時における歯科巡回診療
- 農業の持続的な発展 ほか



ビジネススクアラーへの支援の取り組み

日沖 正信 議員 新政みえ／いなべ市・員弁郡選出



問

高齢化や生産年齢人口の減少が進む中、ビジネススクアラーが増えており、介護離職も増加傾向です。働く人が安心して仕事と介護を両立するための、企業への支援はどのように進めていきますか。併せて、率先する立場である県自らの、職員への両立支援の取り組みについてもお聞かせください。

答

令和6年度は「三重県働き方改革推進奨励金」を創設して介護休業等の取得を促進したほか、アドバイザーによる休みやすい職場づくりのための伴走支援を進めています。令和7年度は短時間正社員制度の導入・促進のためのモデル事業を設け、国の取り組みとともに企業へ積極的に周知・啓発します。また県職員に対しては、所属長との面談等を通し、個別の実状に応じて適切な支援が受けられるよう、職場全体で支え合う職場づくりに取り組みます。

その他の質問事項

- 三重県子ども条例について
- 三重県におけるツキノワグマ対策 ほか